

令和5年4月3日

2023年度第1回木質バイオマス利用研究会の開催について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記研究会を下記の通り開催いたしますので、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。参加を希望される方は6月22日(木)正午までに申込先にてお申込ください。

敬具

記

会場：東京大学農学部フードサイエンス棟中島ホール及び Zoom meeting のハイブリッド*

日程：令和5年6月23日(金)

テーマ：日本全国の森林バイオマスサプライチェーン調査と利用可能量推計**

13:00～13:15 宇都宮大学 有賀一広

趣旨説明

13:15～14:00 富山県森林研究所 関子光太郎

富山県における木質バイオマス利用(仮)

14:00～14:45 東京大学 當山啓介

千葉県における木質バイオマス利用(仮)

15:00～15:45 宮崎大学 櫻井 倫

宮崎県における木質バイオマス利用(仮)

15:45～16:30 宇都宮大学 有賀一広

全国における道路規格を考慮した未利用木材利用可能量推計(仮)

16:30～16:45 鹿児島大学 寺岡行雄、森のエネルギー研究所 佐藤政宗

講評・まとめ

申込先：<https://forms.gle/5Ag9Pe3MBZKeEYGR8>

6月22日(木)正午締切、13時頃、申込者に Zoom meeting リンクをお知らせいたします。リンクが届かない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先：宇都宮大学 有賀一広 aruga@cc.utsunomiya-u.ac.jp

(@を半角に直して送信してください)

運営：東京大学 當山啓介

*会場予約の関係で、対面での進行を優先いたします。Zoom meeting での映像・音声不調の場合は、ご容赦ください。また、録画・録音はお控えください。

**公益財団法人 市村清新技術財団 第3回（2020年度）地球環境助成

https://www.sgkz.or.jp/project/research_environment/3/

木質バイオマス利用研究会

・本会は、木質バイオマスの活用に関わる理論および技術の発展と普及をはかることを目的とした研究会です。

・森林や木材、バイオマスに関心をもつ研究者、学生、事業者等が集まった研究会です。

活動内容

1. 日本森林学会大会における企画シンポジウムまたは公募セッションの実施
2. バイオマス関連部会・研究会合同交流会に会員価格でご参加いただけます。

2022年度 <https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/env/agri0044/biomass22/>

3. その他：企画次第、メールにて随時お知らせいたします。

2023年度役員

会長：有賀一広（宇都宮大学）

副会長：寺岡行雄（鹿児島大学）

副会長：久保山裕史（森林総合研究所）

事務局：佐藤政宗（森のエネルギー研究所）

開催の趣旨

平成 24 年 7 月に再生可能エネルギー固定価格買取制度 FIT (Feed-in Tariff) が開始され、木質バイオマス発電、特に固定価格が高値に設定された未利用木材（森林バイオマス）を燃料とする発電施設が、令和 4 年 9 月時点で、全国で 246 ヶ所新規認定され、すでに 114 ヶ所で稼働しています。未利用木材を燃料として利用することは、林業振興や山村の雇用創出などに貢献することが期待されていますが、一方で出力 5,000kW で 60,000t/年程度が必要とされる未利用木材を買取期間 20 年間、安定して調達できるかが懸念されています。

そこで本研究会では「日本全国の長期的な森林バイオマス利用可能量推計モデル」を構築することにより、このモデルを用いて施業体系、燃料材価格が変化した場合や収穫技術、路網整備が向上した場合のコスト低減による利用可能量への影響を検討するとともに、FIT 終了後の状況についていくつかのシナリオを想定、分析することにより、今後の木質バイオマス発電の採算性向上に資する未利用木材長期安定供給シナリオを提示したいと考えております。

また、これまで用材の生産システムに取り組んできた研究者が、FIT で認定を受け稼働を開始した発電所に未利用木材を燃料材として供給する事業者を対象として、実際の未利用木材収穫作業を調査し、効率的な未利用材収穫システムを構築し、新たな産業となる森林バイオマスサプライチェーンの確立、そして安定的な未利用木材の供給体制の構築に貢献したいと考えております。以上の趣旨により、日頃「未利用木材利用可能量推計および収穫システム」などの研究に取り組まれている皆様と深く議論したく、今回、このような研究会を企画いたしました。多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参考

日本森林学会誌 99 巻 6 号 (2017 年 12 月発行) 特集「バイオマス発電所は燃料の未利用木材を安定的に確保できるのか？」

日本森林学会誌 103 巻 6 号 (2021 年 12 月発行) 特集「未利用木材利用可能量推計およびサプライチェーンマネジメント」